

✧ 海外ニュース ✧

アメリカ (スロバキア) 2021年6月30日 CNN

■ 空飛ぶ車が 35 分間の都市間飛行試験を完了

Flying car completes 35-minute test flight between cities

クライビジョン社の空陸両用車『AirCar』のプロトタイプが、スロバキア首都ブラチスラバとニトラ間を飛行した。同機は、航空機から自動車に3分間で変形できることが特徴で、BMWの160馬力のエンジンを搭載し、固定プロペラが装備されている。今般の試験飛行では、高度2,500mを飛行し、時速190kmの最大巡航速度に到達するなど40時間以上の試験飛行を完了した。

アメリカ 2021年7月2日 StateScoop

■ インディアナ州交通局、パデュー大学が車両給電する磁化コンクリートの実験を行う

Indiana, Purdue University to pilot vehicle-charging concrete

インディアナ州交通省によると、ドイツのスタートアップMagment社の磁性フェライト粒子を混ぜたコンクリートセメントである『磁化可能コンクリート』と呼ばれる材料を使用し、今夏の後半より実験が開始される。成功すれば、この技術を用いて州間道路における特定の区間を電化する可能性がある。

スペイン 2021年7月5日 Sacyr

■ コロンビア初のサシルのコンセッション事業、ドゥケ大統領が出席し開通式

El presidente de Colombia, Iván Duque, inaugura la primera concesión de Sacyr en el país

サシル・コンセッションは、コロンビアにおける4Gプロジェクト4件のうち、最初に完了したプエルタ・デ・イエロとパルマール・デ・バレーラ間、およびクルス・デル・ビソ間のカリブ海沿岸幹線道路198kmの運用と保守を開始する。この新しい幹線道路は、コロンビアの総延長だ。

ドイツ 2021年7月6日 Zeit オンライン版

■ 7つの大都市が、市内の走行速度を時速30kmに制限する大規模な実験を計画中

Sieben Großstädte wollen großflächig Tempo 30 testen

時速30kmの速度制限の実験時は、わずかな主要道路でのみ、通常速度である最高時速50kmでの走行が許可される。アーヘン、アウグスブルク、フライブルク、ハノーファー、ライプツィヒ、ミュンスター、ウルムが参加するよう計画しており、各市は9月の連邦議会選挙後にプロジェクトを実現できるように道路交通規制が迅速に変更されることを望んでいる。

スペイン 2021年7月8日 Cinco Días オンライン版

■ ACSとアトランティア、新共同プロジェクトの立ち上げとアベルティスの強化に向け交渉中

ACS y Atlantia negocian lanzar nuevos proyectos conjuntos y potenciar Abertis

ACSは産業サービス部門をフランスのヴァンシ社に近々売却することで合意しており、50億ユーロがACSに入金される予定である。またアトランティアは3,000kmに及ぶイタリアの高速道路(イタリア・アウトストラーデ社)の強制的な売却により91億ユーロの現金を得る。両社は、その多額の現金を投資し収益を得ることが可能となった。

ドイツ 2021年7月13日 Zeit オンライン版

■ 環境保全や交通安全推進の団体が次期政権への要求として速度制限を掲げる

Verbände fordern Tempolimit von nächster Regierung

環境保全や交通安全推進団体は、アウトバーンの全面的な制限速度に加えて、市街地外の最高速度を時速 80 km に下げ、都市内では時速 30 km の法定速度を導入することを次期政権に求めている。次期政権が確立してから 100 日以内に、全面的な制限速度の導入に関して発言しなければならないであろう。連邦議会選挙は 9 月末に行われる。環境保全団体代表ユルゲン・レッシュ氏によると、高速道路では時速 120 km、市外では時速 80 km、市内で時速 30 km という速度制限を厳密に行った場合、2034 年までに合計で最大 1 億トンの CO₂ を節約できるといふ。

フランス 2021年7月15日 Le Figaro オンライン版

■ 道路交通法により、自動運転車両のアクセスを許可

Code de la route, la législation ouvre l'accès aux voitures autonomes

レベル 3 の自動運転システムを装備した車両の道路上での実験を許可するため、欧州では初めてフランスが、制定 100 年目となる道路交通法を改正する法令を公布した。2022 年よりフランスの道路上で、自動運転車両の実験が許可される。

同法令では刑事責任制度の調整も行い、運転委任システムが有効になった時点で運転者が責任から解放されるとしている。すなわち、事故やトラブルで責任を負うのはシステムの製造者となる。また同法令は、運転委任システムによる介入が必要となる緊急操作も明示している。自動運転車両の実験における委任運転の対象となるのは、高速道路上での渋滞中に車線走行を維持する状況のみである。

イタリア 2021年7月16日 Il Sole 24 ore

■ メンテナンス不足と渋滞：高速道路の混乱、イタリア・アウトストラデー社 (ASPI) に対する 2 件の集団訴訟から何が予測できるか

Mancate manutenzioni e code Caos autostrade, cosa aspettarsi dalle due class action contro Aspi

ASPI は、何年も十分なメンテナンスがなく放置されていた道路網で、長い期間続く工事への損害賠償として、全リグリア市民に 1,000 ユーロを支払うよう要求されている。また、別の全国規模の訴訟でも補償が要求されている。背景には、アトランティアによる ASPI のイタリア預託貸付公庫 (CDP) への売却がある。

フランス 2021年7月20日 APRR

■ 2021 年上半期、APRR の売上高および交通量

Chiffres d'affaires et trafic d'APRR pour le 1^{er} semestre 2021

APRR 社の建設部門を除く 2021 年上半期の連結売上高は、11 億 1300 万ユーロであった。前年同期比で 19.1% の増加で、交通量は前年同期比 19.4% 増となった。

ドイツ 2021年7月21日 Verkehrs Rundschau オンライン版

■ 道路や橋梁の建設費用が上昇

Preise für Bauleistungen von Strassen und Brücken steigen

連邦統計局によると、ドイツの道路建設工事にかかる費用は 2011 年から 2020 年にかけて 29.1% 上昇してい

る。なお、橋梁の建設では 24.1% だった。

イタリア 2021 年 7 月 21 日 Il Sole 24 ore

■ 罰金が科せられた後も混雑区間の通行料を引き下げないイタリア・アウトストラデー社 (ASPI) に対する独占禁止法違反の手続き

Dopo la multa Antitrust contro Autostrade : non ha ridotto i pedaggi nelle tratte congestionate

ASPI は、500 万ユーロの罰金が科せられたにもかかわらず、道路運営に問題のある路線の通行料を引き下げたり緩和措置を設けたりしていない。取り締まり当局は、ASPI に対する独占禁止法違反の手続きを開始した。

アメリカ 2021 年 7 月 25 日 KPIX-TV

■ サンフランシスコが混雑した市街地での混雑課金導入を検討

San Francisco To Consider Transit Fees On Congested City Streets

サンフランシスコ市は、混雑課金の計画に少なくとも 3~5 年かかると見積もっている。

年収 10 万ドル以上の人には 6.50 ドルの基本料金を課す可能性がある。低所得のドライバーには公平のために課金されない。通行料を支払った人で、障がい者や区域内の居住者は割引対象となる可能性がある。

なお混雑課金は、ロンドン、ミラノ、シンガポールで既に実施しており、米国ではニューヨーク市が間もなく、最初の都市となる。

ドイツ 2021 年 7 月 27 日 ドイツ交通・デジタルインフラ省

■ 自動運転関連法が施行

Gesetz zum autonomen Fahren tritt in Kraft

連邦交通省は自動運転の枠組みをさらに進化させるよう力を注いでおり、今回の新法で法的枠組みを整備したことから、レベル 4 の自動運転車両が特定エリアで公道を通常走行できるようになった。新法は 2021 年 7 月 28 日に施行される。これによりドイツは、無人運転車を研究の場から実生活に持ち出した世界最初の国となる。また 2022 年までに自律走行車を通常走行させることを目指す。

スペイン 2021 年 7 月 27 日 Cinco Días オンライン版

■ フェロビアル、損失は半減し、EBITDA は 89% 改善

Ferrovial reduce pérdidas a la mitad y mejora su ebitda un 89%

高速道路事業は、各国での国内旅行に関する制限が徐々に解除されてきたことを受け、2021 年は大きく改善した。同事業の収益は、30.8% 増加の 2 億 3600 万ユーロとなったが、急速に回復したテキサス州の高速道路の業績が良好だったことが大きい。収益の 77.3% が米国からだった。

スペイン 2021 年 7 月 27 日 運輸・移動・都市政策省サイト

■ 政府、AP-9 号線の割引に関する法令を承認、歴史上最大の値引き

El Gobierno aprueba el Real Decreto de bonificaciones de la AP-9 con la mayor rebaja de la historia

運輸・移動・都市政策省は、7 月に値下げをするというガリシア地方との約束を果たす。

24 時間以内での帰路が無料になる新しい枠組みは、官報発行の翌日に発効する予定で、年間 1,500 万回の走行車両が無料または何らかの値引きを享受することになる。政府は 2048 年のコンセッション終了までの値引き分

を支払うために 23 億ユーロを確保している。

スペイン 2021 年 7 月 27 日 ACS

■ ACS グループ、上半期の純利益は 4.8% 増加の 3 億 5100 万ユーロ

El Grupo ACS aumenta su beneficio neto un 4,8% en el primer semestre hasta los 351 millones de euros

ACS グループでは全事業の業績は良好であったが、特に顕著なのは、新型コロナウイルスの影響で急激に落ち込んでいたアベルティス社が管理する高速道路で交通量が回復してきたことだ。具体的には、アベルティス社による ACS グループにおける 2021 年 6 月までの EBITDA および純利益への貢献は、それぞれ 7,700 万ユーロと 6,200 万ユーロに改善した。

イギリス 2021 年 7 月 29 日 BBC

■ ロンドンの混雑課金の引き上げは恒久的なものに

London congestion charge rise to be made permanent

ロンドン交通局 (TfL) は、2020 年 6 月に 1 日あたり 11.50 ポンドから 15 ポンドへ混雑課金の引き上げを導入している。その際の課金引き上げは一時的な措置であると述べていた。

ところが、現在では TfL は引き上げた価格を維持しつつ、対象とする曜日と時間帯を変更する検討をしている。具体的には、混雑課金の対象時間帯は、パンデミック以前は平日の 7 時から 18 時としていたが、現在は毎日 7 時から 22 時までの間に延長されている。さらに TfL は、時間帯を 7 時から 18 時に戻すが週 7 日を対象とするよう変更を提案している。なお、18 時以降の課金を廃止する計画は、首都のエンターテインメント業界に歓迎されている。

イギリス (ロシア) 2021 年 7 月 29 日 World Highways

■ ロシアの新しい主要な高速道路プロジェクト

Russia's major new highway project

ロシアで最も重要な高速道路建設計画の 1 つの費用が明らかになった。ヴォルガ地域のカザンとウラル地域のエカテリンブルクを結ぶ新しい高速道路の建設費用は 66.6 億 US ドルになる。

この道路は有料と無料の両区間があり、有料区間の建設には 35.1 億ドル、無料区間は 31.5 億ドルの費用がかかる。詳細は、2022 年に工事計画が完成した時点で明らかになる。

フランス 2021 年 7 月 30 日 LeFigaro

■ ヴァンシ、回復を継続中も、パンデミックは終息せず

Vinci continue de se reprendre mais la pandémie n'est pas finie

ヴァンシは、昨年上半期に 2 億 9400 万ユーロの損失を記録したが、2021 年上半期には 6 億 8200 万ユーロの収益を達成した。なお上半期の連結売上額は 226 億ユーロに達し、実質ベースで 22.3% の増加となる。

ヴァンシ・オートルート社では、大型長距離トラックの交通量は活発であったものの、特定の移動制限措置の継続により小型車両の交通量は影響が残っていた。これらの措置の段階的な解除は 5 月初旬から始まり、交通量の急速な再上昇となって現れており、現在の交通量は 2019 年の水準よりも高くなっている。

■ ドイツの洪水による道路の被害

Germany's flooding has damaged roads

最近の洪水で、ドイツでは一般道、高速道路、橋梁に深刻な被害が出た。主要な道路を再開させるために、一部で修復・保全工事が始まっているが、特に深刻な損傷を受けた構造物の中には、修復に数カ月かかるものもある。完全に修復されるまでに数年かかるという懸念もある。連邦交通省は、必要な工事に最大7億ユーロ掛かると発表した。